

# ショウティックかわら版

昭和電工株式会社喜多方事業所  
昭和電工喜多方アルミ株式会社  
発行日：2020年12月25日  
第43号

## 献血

9月25日(金)の昼休みに、福島県赤十字血液センターによる献血を実施しました。この活動は、喜多方市役所保健課からの依頼によるものです。

今回は、直前の台風などの影響もあり、血液センターが予定していた献血が中止されることもありましたが、そのため、「いつも以上に血液が不足しているのでぜひ協力を…」との要請を受け、場内全ての従業員に対して献血の協力を呼びかけました。

当日は、あいにくの雨でしたが、今回初めて献血する者を含め、多数の従業員が集まり献血に協力しました。

今後も社会福祉活動の一環として、継続して献血に協力していきます。



受付は展示コーナーにて



採血バス内の様子

## 福島労働局長のご来場

10月8日(木)に、岩瀬福島労働局長、菅家喜多方労働基準監督署長、他計4名の方がご来場されました。「働き方改革」実現に向けて、県内の企業の取り組みについて意見交換するものです。当事業所から、パパキャン（男性社員の育児休業取得推進への取り組み）やノー残業デーの設定、年休取得率向上に向けた取り組みなどの活動をご説明し、今後の活動に向けてのご助言をいただきました。

当事業所では、引き続き、「魅力ある職場づくり」に向けて、取り組みを重ねてまいります。



左から橋本社長、岩瀬福島労働局長、中川総務部長



○福島労働局ホームページに当社の取組みが紹介されています。ぜひご覧ください。  
<https://isite.mhlw.go.jp/fukushima-roudoukyoku/content/contents/000736015.pdf>



## 定年退社式

11月13日(金)、定年退社式が行われました。

式では、昭和電工喜多方アルミ(株)橋本社長より長年にわたる当事業所発展への貢献に対し感謝の言葉が述べられ、感謝状と記念品が授与されました。

式後は秋晴れの空の下、本事務所前に多くの従業員が集まり、見送りを行いました。職場代表より花束が贈呈され、定年退職者から挨拶をいただきました。

定退者の皆さんは、再雇用制度により会社に残り、知識と経験を活かしながら今後も業務を続けていきます。



橋本社長挨拶



記念写真



本事務所前にてお見送り

## 喜多方桐桜高校 機械科1年生の工場見学

12月3日(木)、喜多方桐桜高校 機械科1年生30名の工場見学を実施しました。

今年は2班に分けて、説明会場では人と人の間に十分な間隔を取るなどソーシャルディスタンスに留意するコロナ対策をした上での実施となりました。

最初に会社及び事業所の概要説明を行い、アルミ連続棒の製法や使用用途の説明後、鋳造及び押出工程を見学していただきました。

一貫工程で製品が流れていく様子や押出機の大きさなどに驚いた様子が見られました。同校のOBの従業員も働く現場の見学となり、生徒たちの先輩が真剣に作業をする様子を見ていただくことができました。



工場見学の様子



アルミ連続鋳造棒の重さを体感中

1班



2班



大会議室で記念撮影

工場見学後の質疑応答では、アルミの重さや安全面に関する質問等があり、生徒たちがいろいろな側面から工場に興味を持ってくれたことが分かりました。

この工場見学が、生徒たちにとって将来を考える一助になれば幸いです。今後も、このような取り組みを通し、地域の方に愛される事業所を目指していきます。

発行元: 昭和電工(株)喜多方事業所(総務課)  
お問合せ先: 福島県喜多方市字長内7840  
電話: 0241-22-1261

